

「Unit5 Living with Robots - For or Against」 Japonet TANEMOTO ～まもなく終了！お急ぎください～

本単元で育成する資質・能力

表現力, コミュニケーション能力, 主体性

- 日時 平成29年11月17日 10:50～11:40 / 11:50～12:40
- 学年 第3学年2組 (男子16名 女子21名 合計37名)
第3学年1組 (男子16名 女子22名 合計38名)
- 場所 3年2組教室 / 3年1組教室
- 単元について

○ 本単元は、私たちの生活の中に入ってきている様々なロボットたちの活躍を知り、「ロボットとの暮らし」をテーマにした議論を扱っている。言語材料では名詞を詳しく説明する現在分詞・過去分詞の後置修飾と間接疑問文を扱っており、対話や議論を読んで話しての主張や理由を理解し自分の考えを述べることができる単元である。この言語材料を用いることで、意見や理由を伝える表現の幅を広げることができる。

○ 本学年の生徒は、「英語学習についての事前アンケート」で次のように答えている。

	昨年肯定的回答	肯定的回答	
		7月	11月
英語の勉強は好きです。	88.8%	86%	82%
英語の授業を楽しみにしています。	80.5%	85%	89%
ペアやグループなどでの活動を行うことが好きです。	75.0%	80%	88%
ALT の話を聞いたり、ALT と話したりすることが好きです。	75.0%	69%	88%
英語の授業では自分の考えや気持ちなどを英語で話しています。	80.5%	80%	77%
英語は必要だと思いますか。	91.6%	94%	93%

3年生になっても授業では、音読練習において意欲的に声を出しており、発問に対しても積極的に挙手をして発言するなど、前向きに学習に取り組んでいる。またインタビュー活動においても意欲的に活動できている。しかし、語彙力や読解力など生徒間の学力差は大きいなど課題がある。

多くの生徒において、「自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること」や「つなぎ言葉を用いることなどいろいろな工夫をして話を続けること」については、短文または単語で伝えようとするのはできるが、理由を含めて伝える事など具体的な内容を伝えるのは難しい。

○ 実践的な会話能力を育成する観点から、ペア活動やグループ活動を積極的に取り入れ、自分の思いを表現させる場を多くもつことに重点を置いている。本単元の指導に当たっても、ペア活動やグループ活動を十分生かし、これまで経験したことやすでにし終えていることについて述べたり、理由をそえて気持ちを述べる表現方法を理解させ、様々な状況に応じて対応できる力をつけたい。

指導に当たっては、聞いている人がその物に興味をもてるような説明をする活動を実施する。個とペア、そして小グループで活動を行い、相互に協力し合いながら、よりよいものにしていく過程を重視し、評価する。

5 学校が育成を目指す資質・能力

本校が教育課程全体を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力、コミュニケーション能力主体性」である。この目指す資質・能力を育成するためには、各教科、領域等の授業における「展開場面」において、生徒が主体的に活動している時間の質と量を高めることが重要である。更に、生徒が主体的に活動するためには、「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」が不可欠であると考え、研究を重ねている。

本題材においても、「解決したい」或いは「達成したい」学習課題を設定し、学習班で考えを何度も練り直させ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後全体へ発表させるスタイルをとっている。

	資質・能力	レベル1	レベル2	レベル3
		授業の展開の場面で（ミニホワイトボード等を使用して）		
知識・スキル	表現力・コミュニケーション能力	（話す） 自分の考えや意見を、自分のことばで、表現することができる。	わかりやすく（伝える） 自分の考えや意見を、わかりやすくまとめ、自分のことばで、表現することができる。	（説得する） 自分の考えや意見を、わかりやすくまとめ、目的や場に応じて、適切な方法で、表現することができる。
		（聞く） 相づちを打ちながら、途中で口をはさまず、聞いている。	（聴く） 話の組み立て構造を考えながら、相手の意図や要点を整理しながら、聴くことができる。	（訊く） 相手の考えについて根拠の信頼性を判断しながら、訊くことができる。話された内容と自分の意見をふまえて疑問点を明確にし、相手にたずねることができる。
		聞いて質問することができる。 （やりとり1回）	さらに深めた質問ができる。 （やりとり2回）	質問の後に自分の意見を述べ、内容を深めることができる。 （やりとり3回以上）
意欲・態度	主体性	課題に対して、自分の考えを持ち、取り組もうとしている。	課題に対して、自分の考えを持ち、自ら進んで、取り組もうとしている。	自ら課題を見つけ、自分の考えを持ち、よりよい方法を選択し、自ら進んで、取り組もうとしている。

6 目 標

- 人や物について情報を加えて説明することができる。
- 疑問詞を使って自分が何かを知っているなどと述べることができる。
- 相手の意見を受けて自分の考えを述べながら議論をすることができる。

7 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
①自分の知っているジェスチャーや表現を利用して積極的に取り組んでいる。	①相手の意見を受けて自分の考えとその理由を分かりやすく工夫して述べることができる。 ②自分の主張とその理由となる文を書くことができる。	①議論を聞いたり読んだりして、賛否や主張の要点、理由などを理解することができる。	①名詞を後から修飾する現在分詞や過去分詞、間接疑問文の形・意味・用法に関する知識を身につけることができる。

8 指導計画（全13時間）

過程	次	学習内容（時数）	観 点				評 価	
			関	表	理	知	評価規準	資質・能力（評価方法）
プロローグ（単元を貫く問い） 詳しい説明ができる								
課題の設定・情報収集	1	・後置修飾の理解（1時間） ・本文理解（1時間）			○	○	知①名詞を後から修飾する現在分詞や過去分詞、の形・意味・用法に関する知識を身につけることができる。 理①議論を聞いたり読んだりして、賛否や主張の要点、理由などを理解することができる。	【表現力】（テスト）
	2	・間接疑問文の理解（1時間） ・本文理解（1時間）			○	○	知①間接疑問文の形・意味・用法に関する知識を身につけることができる。 理①議論を聞いたり読んだりして、賛否や主張の要点、理由などを理解することができる。	【表現力】（テスト）
まとめ・創造・表現	3	・商品を説明しよう（3時間） 【本時3／3】		○	○		表①自分の考えとその理由をわかりやすく工夫して述べることができる。 ②自分の主張とその理由となる文を書くことができる。 理①主張の要点、理由などを理解することができる。	【主体性】（観察） 【コミュニケーション能力】（観察） 【表現力】（ワークシート）
情報収集	4	・本文理解（3時間）			○		①議論を聞いたり読んだりして、賛否や主張の要点、理由などを理解することができる。	【表現力】（テスト）
まとめ・創造・表現	5	・議論をしよう（3時間）	○	○	○		関①自分の知っているジェスチャーや表現を利用して積極的に取り組んでいる。 表①相手の意見を受けて自分の考えとその理由を述べることができる。 理①議論を聞いたり読んだりして、賛否や主張の要点、理由などを理解することができる。	【コミュニケーション能力】（観察） 【表現力】（観察）
エピローグ（単元を貫く問いの解決） 例 I think we should use electric dictionaries because they' re easier to carry.								

9 本時の展開

(1) 本時の目標

○各グループが商品について買いたいと思えるような工夫をしたスピーチができる。

(2) 本時の評価規準

・相手の意見を受けて自分の考えとその理由を分かりやすく工夫して述べるができる。（表①）

(3) 準備物

10商品 ワークシート

(4) 学習の流れ (7時間目/全13時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて)	評価規準〔観点〕 ★資質・能力(評価方法)
1 既習事項の確認。[2分]		
○ あいさつ ○ 前時の確認	◇後置修飾や間接疑問文を用いて説明文を考えたことを思い出させる。	
2 本時の課題を設定する。[1分]		
学習課題： 「Japonet TANEMOTO ～まもなく終了！お急ぎください～ ～ 売り上げNO1を目指して、商品をアピールしよう ～		
3 ねらいを確認する。[5分]		
ねらい ・各グループが商品について買いたいと思えるような工夫をしたスピーチができる。		
○ ポイントの確認	◇ジャパネットの映像を見せる <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">○声の強弱・リズム・トーン・間 ○表情</div>	
4 情報を整理・分析し、課題解決をする。[7分]		
○ 発表練習	◇伝えたい内容が伝わるような表現の工夫をさせる。 ◆発音の確認をし、自信をもって発表できるようにする。	・自分の考えとその理由を述べることができる。 〔表①〕 ★表現力(ワークシート)
5 課題解決について発表をする。[30分]		
○ 発表と評価	◇相手を意識した発表にさせる。 ◆原稿を読まないように発表させる。 ◇互いに評価する。 ◆好き嫌いではなくスピーチで判断させる。	・主張の要点、理由などを理解することができる。〔理①〕 ★表現力(観察)



I'm going to introduce a humidifier. Do you know how to say "humidifier" in Japanese? The weather is clod and dry. So this steamer is good for this season. It has many good points. First, it's small so it doesn't need much space. Second, it is easy to use. For example, you only add water.



We are going to introduce some relaxing tools. Look at this student using one of them. This tool is good for your head because it massages your scalp. Look at this tool. It's great for stiff shoulders. Lastly, this red machine is useful for your toes. These 3 tools are very comforting and relaxing. Please try them!



Do you know what these are? They are universal design goods. Look at these cups used by ○○. You can read the scale from the top. Look at yellow one used by ○○. You can open it easily. Look at scissors used by ○○. You can cut safely with them. You can use these pins easily, too.



Do you know what this is? Yes! It's a vacuum cleaner. Do you know how to use it? This machine can clean automatically. It's very useful!



Look at this funny face. Do you know what it is? It's useful for you when you have a cold. Something will happen when you use it! Look! See?



We are going to introduce this small machine. It's good for detecting stress. Look at this sleeping boy. He looks tired, but we don't know how much. This machine can help us to see how tired he is.



Look at this light. When we lose electric power because of a disaster, it is very useful. You can charge by solar or use this handle. Look at ○○ showing how to use the handle. You can listen to the radio.



Look at this mat. Do you know what it is? It's good for detecting stiff of the body. Do you know that your soles have many key points of the body. Please try and get rid of your body fatigue.



Look at this machine. Do you know what it is? It is a heater. When you turn it on, it comes warm wind in 5 seconds. How fast! In 5 seconds you can be warm! Of course it has a safe system. So don't worry about the fire. Now it's getting colder and colder so it is good season to use.



Do you know what this robot's name is? Yes. His name is Robi. He is very friendly. He can talk with you. Please enjoy talking with him. He is always with you.

6 学習のまとめをする。[1分]

投票する

◇説明を聞いて興味を持った商品を選び、挙手をする。

7 本時を振り返り、次時につなげる。[4分]

振り返り

◇ねらいに対しての振り返りをさせる。

生徒の振り返り

- ・商品をアピールすることができた。
- ・後置修飾を使って説明ができた。
- ・〇班の発表が分かりやすかった。
- ・声のトーンだけでなく表情の工夫もできた。
- ・ジェスチャーを加えてアピールできた。

あいさつ

ねらいに対する評価規準を示すルーブリック（パフォーマンス評価）

尺度（評点・レベル）	記述語
A（理想的）	声のトーンを変えるなど工夫したアピールができた。／「学習の流れ」に記載している具体的な文を書くことができた。
B（合格）	具体的な紹介文を覚えて発表できた。／後置修飾・間接疑問文などの3年生での既習事項を使って書くことができた。
C（乗り越えさせたい実態）	原稿を読んで発表してしまった。／詳しい説明文が書けなかった。

(5) 板書計画

Today's Goal

各グループが商品について買いたいと思えるような工夫をしたスピーチができる。

既習の文法事項

学習課題

「Japonet TANEMOTO ～まもなく終了！お急ぎください～」
～ 売り上げNO1を目指して、商品をアピールしよう ～

商品の写真①～⑩